

コレオグラファーの目・スペシャル! vol.10

「みんなを選ぶ
MOMASコレクション
ベスト10」を踊る

「自作・音モンタージュ」
で踊る

このパフォーマンスから芽を出すのは誰だ!

2012年11月10日(土) 午後3:00~4:00

会場：埼玉県立近代美術館のあちらこちら

当日午後2時30分より、館内図を載せたプログラムを美術館受付前で配布します。お席のご用意はございません。

常設展示室内でのプログラムをご覧になるには、
一般200円(120円)、大高生100円(60円)のMOMASコレクション観覧料が必要です。

()内は20名以上の団体料金。中学生以下と65歳以上、障害者手帳をお持ちの方(付き添い1名を含む)はいずれも無料です。



6年の歳月を経て10回目を迎えた、若手・中堅舞踊家たちによる美術館ダンスパフォーマンス「コレオグラファーの目」。今回は、埼玉県立近代美術館30周年記念「みんなで選ぶMOMASコレクション ベスト10」に選ばれた作品をモチーフに、7名のコレオグラファーがダンスを展開します。

さらに、昨年の「音モンタージュワークショップ」で電子音楽の共同制作を試みたダンサーが、その音楽での作舞に挑戦。

そして、埼玉県舞踊協会の委託により、舞踊家・上原尚美（2011年ニムラ舞踊賞受賞）が新作を発表します。3種の試みが館内を駆け巡り、様々なアーティストと創造の輪を広げる3600秒を、どうぞ心ゆくまでお楽しみください。

コレオグラファーの目：2006年から埼玉県舞踊協会と埼玉県立近代美術館が協力して開催している、若手舞踊家たちのダンスパフォーマンス。「コレオグラファー」とは振付師のことで、「目」には（芽）と（視点）というふたつの意味を込めて名付けられた。

「みんなで選ぶMOMASコレクション ベスト10」を踊る 「自作・音モンタージュ」で踊る

2012年11月10日（土）午後3:00~4:00 会場：埼玉県立近代美術館のあちらこちら

常設展示室内でのプログラムをご覧になるには、一般200円（120円）、大高生100円（60円）のMOMASコレクション観覧料が必要です。（ ）内は20名以上の団体料金。中学生以下と65歳以上、障害者手帳をお持ちの方（付き添い1名を含む）はいずれも無料です。



【コレオグラファー、制作協力者紹介】



埼玉県舞踊協会委託作品

作：上原尚美 Naomi Uehara

2011年長野県諏訪市制定ニムラ舞踊賞受賞。▶酒とたばこを愛し、自分を見失いながらも時々片隅で人知れず舞踊活動にいそむ。あつちにはふらふら、こつちにはふらふらと自分を定めず進行中。出演：植木結子、江尻美由紀、江積志織、海保文江、佐々木治子、高橋純一、田嶋春佳、半澤昇、守屋百々子、藤井彩加



作：江積志織 Shiori Ezumi / 野本翔平 Shohei Nomoto / 中村隆行 Takayuki Nakamura

江積志織（ダンス振付）

藤井公・利子、上原尚美に師事。彩のくに創作舞踊団所属。03、04年東京新聞主催全国舞踊コンクール創作舞踊部門2位。05年埼玉国際創作コンクール特別賞。▶今、ハマっているのは抹茶ラテ！美味しいです。それから、niko and …のSALEに行つて眺めて帰つて来ること。



野本翔平（パフォーマンス）

1984年生まれ。埼玉県行田市在住。2005年からパフォーマンスアートを始める。近年は地元で文化と政治の活動を行う。



中村隆行（電子音楽）

1986年生まれ。東京都府中市出身。コンピュータを使ってリアルタイムで音響が生成される即興演奏システムを制作し、全国のライブハウスやアートイベントで演奏している。その他にも琵琶奏者とのコラボレーションや、ダンスへの楽曲提供を行っている。2011年からサウンド・モンタージュワークショップの講師を務める。ノイズの中のノイズを目指す。CCMC2009入選。ICMC2012（開催国スロベニア）入選。<http://nakamuraprocess.blogspot.com/>

出演：海保文江、江積志織



作：久保田妙子 Taeko Kubota

幼少より中村友美に師事。「コレオグラファーの目」vol.2より参加。▶会社勤めの合間、創作を楽しんでいます。

出演：久保田妙子



作：黒田なつ子 Natsuko Kuroda

筑波大学在学時、文部科学大臣賞、富山県知事賞等受賞。YOKOHAMA DANCE COLLECTION09 Final選出。2009年卒業後、梅田宏明のダンサー、アシスタントとして国内外にて活動。ネクストリーム21優秀賞受賞、ダンスクリエイションアワード2位。さらには自主公演を主催など活動の幅を広げている。今年9月、ニューヨークにて、作品「absent」を幅田彩加と発表。現在、振付家・ダンサーとして、いどころ（井田亜彩美・黒田なつ子のduo）（今年のベラルーシのフェスティバルへ出演予定）として活動している。▶日々感謝をし、瞬（いま）を大切に表現して生きていきたいです。

<http://ameblo.jp/natsuko-kuroda/>

出演：黒田なつ子

作：後藤かおり Kaori Goto

e.a.c.h co.所属。3歳よりモダンバレエを内沢すみ子、クラシックバレエをイヴォ・シューネマン、力丸純奈、上京後は日野理香に師事。これまでに、全国の舞踊コンクールで多数入賞や、舞踊公演への出演など活動中。2012年4月、十和田市現代美術館（青森県）にて自主ダンスパフォーマンスを開催。▶独自の感性を武器に、挑戦し続ける26歳寅年娘

出演：後藤かおり



作：佐々木治子 Haruko Sasaki

9歳から踊りを習い始め、続けているうちに本職となる。▶身体について学ぶのが好きのため、周囲からは「健康オタク」だと思われている。

出演：佐々木治子



作：細川麻実子 Mamiko Hosokawa / 松本一哉 Kazuya Matsumoto

細川麻実子（ダンス振付）

幼い頃から加藤みや子、細川初枝のもとでモダンダンスを学ぶ。ベルギーでのダンス留学を経て、数々の舞踊公演に出演している。ダンスコンテスト第1位、国際交流基金主催ブラジル巡回公演に参加。



松本一哉（打楽器）

打楽器奏者、サウンドアーティスト。波紋音、銅鑼、クリスタルボール、非楽器などを用い、自然のスケールの中から学んだ事や、日々の生活の中で経験した事を打楽器のみで表現している。独特な音の鳴らし方と、既存の枠に捕われない音楽観がジャンルを問わず支持を得ている。これまでに、Ametsub、sawako、Taishi Kamiya、FourColor、minamo、34423、mergrimなどのアーティストと共演。その他にも、ジャンルの異なるメディアのアーティストとのコラボレーションを積極的に行い、打楽器の新たな可能性を見出し続けている。

<http://www.horhythm.com/>

出演：細川麻実子、松本一哉



作：松元日奈子 Hinako Matsumoto

幼少よりモダンダンスを藤井香、藤井公・利子に師事。彩の国創作舞踊団、東京創作舞踊団員として国内外の公演に参加。上原尚美、江積志織、村本すみれ（MOKK）などの作品にも参加。▶好きなものは踊り、家族、漫画、タイ料理、ピアノの音色。

出演：松元日奈子



作：吉川詩織 Shiori Yoshikawa

芦澤博子、藤井公・利子にモダンダンスを師事。▶現在、昼間はお堅い職場でOL勤務し、夜は主婦業に奮闘中。そんな日々だからこそ、ひとつひとつの作品を大切に、素敵なダンサーと踊る＆創る幸せをかみしめている。

出演：林葉子、戸口未貴、田嶋春佳、藤井彩加、吉川詩織

